

新鎌倉山自治会のあなたと広町を結ぶ

緑の会ニュース

2022 9月秋号

この広報紙は新鎌倉山自治会ホームページでも読むことができます◎ 写真右上のQRコードからどうぞ☆

タブレットでご覧になりたい方はこちらから◎



新鎌倉山自治会 緑の会のお話し

緑の会 会長 小野則子 (14A)

みなさん、こんにちは！

ここ新鎌倉山自治会に専門委員会（通称「緑の会」）があるのをご存知ですか？

緑の会は1981年に誕生。当時開発の危機に瀕していた広町緑地（以下広町）を守る対策を立てるために自治会総意のもとに会員を募り、専門委員会として発足しました。1年任期の自治会役員と違い、継続的に任務に就き、検討した広町を守る対策案を自治会に提言し、実働してきました。

1983年に自治会一丸となって友人、知人、他自治会や市民団体の協力を得て、6万人の署名を集め開発反対の陳情書を市に提出しました。残念ながら開発問題は継続審議となり、新聞にも取り上げられ大きな話題となりましたが、開発業者は諦めず綱引きが続きました。

その後、自治会は署名の協力を得た周辺自治会と連合し「鎌倉の自然を守る連合会」を結成し大きな力を得て保全運動を続けました。また運動と並行して、広町についての調査・観察も行ってきました。

腰越地域にとって残り少ない緑地帯であり、豊かな自然の生態系がある広町緑地の開発反対運動は徐々に支援の輪を拡げ、最終的に鎌倉市、神奈川県、国を動かし、2002年に全面的に保全されました。保全の実現は、自治会一丸となって継続的に取り組み、周辺自治会や市民団体の協力も得て運動の輪を拡げ、多くの方のご支援ご協力を得たからと思います。

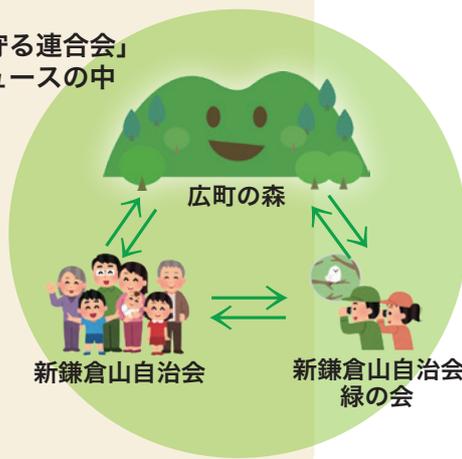
「鎌倉の自然を守る連合会」は現在、広町の指定管理を担う「鎌倉広町パートナーズ」の代表団体である「鎌倉広町の森市民の会」に団体正会員として入会。より良い広町への提言や、草刈りなどの作業のボランティアを行い、独自に四季折々の便り（広町の森たより、連合会ニュース、カレンダーなど）を発行しています。

そして「緑の会」は、一人でも多くの方に、広町保全の歴史を伝えるとともに、残された貴重な広町の自然に触れる機会となる四季折々の観察会や行事、広報を続け、交流の輪を広める活動をしています。「緑の会」の活動や広町緑地の活動に関心のある方のご参加をお待ちしています。

※緑の会は、このような経緯で「鎌倉の自然を守る連合会」と歩みを共にしてきている関係で、緑の会ニュースの中でふれさせていただきました。



緑の会 会長
小野 (14A)



裏面へ続く →

<2022年8月までの活動実績>

* 広町イベントの開催

- ・ 4/ 2 大桜に会いに行こう 参加者計 9名 (一般 4名+緑の会 5名)
- ・ 4/29 大桐に会いに行こう 参加者計 7名 (一般 3名+緑の会 4名)
- ・ 7/ 8 ゲンジボタル①観賞会 参加者計 7名 (一般 3名+緑の会 4名)
- ・ 7/ 9 ゲンジボタル②観賞会 参加者計 20名 (一般 16名+緑の会 4名)
- ・ 7/10 ゲンジボタル③観賞会 参加者計 34名 (一般 29名+緑の会 5名)
- ・ 7/ 6 ヘイケボタル観賞会 参加者計 8名 (一般 6名+緑の会 2名)
- ・ 8/11 カラスウリに会いに行こう 参加者計 12名 (一般 7名+緑の会 5名)

* 総会・定例会の実施 (奇数月第四土曜日)

5/28 総会 参加 7/12人 @自治会室、7/23 定例会 参加 10人 @ZOOM

* 緑の会専用掲示板の運用 → イベントのお知らせと結果の報告 (延べ10回以上更新)
(新鎌入口信号から坂を登って左側の畑のところ立っています)

* 緑の会公式 LINE の運用 → イベントのお知らせと結果報告、ご意見・ご質問対応



4/2 大桜



4/29 大桐



8/11 カラスウリ



<みんなに知って欲しい新鎌から始まった広町の森の話>

すべての始まりは、……

1979年 新鎌倉山のとある主婦が目にした測量の様子

「山が開発されちゃうかも！」

大変!

とにかく近所で相談してみよう!



これは自治会で取り組もう!

- 1979年 新鎌倉山自治会の総会で「緑を守る専門委員会」を設置 鎌倉市に最初の陳情
- 1981年 新鎌倉山自治会「緑の会」が発足
- 1983年 6万人の署名を集め鎌倉市に提出
- 1984年 広町の周辺自治会が連合した「鎌倉の自然を守る連合会」が発足

緑の会や連合会だけでなく、他にもたくさんの団体や個人が相互に協力、ときにはそれぞれに、署名運動、市民集会、住民説明会、トラスト運動、環境アセス対策などの多種多様な運動を展開◎



勝てない裁判を選択せずに活動を続けること23年

未来に広町を残そう!

法的に問題のない開発計画が ついに奇跡の全面白紙へ☆

そして… 2002年 決着!
市民と市と県と国で
「全部買い上げましょう!」
20億+20億+73億=113億円

やった… みんなで集めたトラスト寄付金も寄贈します!
市民
神奈川県 鎌倉市
関わったみんなで成し遂げた!

保全の後もこの森をどうしていくか? ということや、その後の実際の森の維持管理作業で苦労を重ねてくれた方々、団体がたくさんいらっしゃいます!!

2015年 都市林公園として開園
そして、全国にも稀な
市民が主体的に関わってける森へ

2022年の現在は鎌倉市から指定管理を受けた「鎌倉広町パートナーズ (鎌倉広町の森市民の会+鎌倉市公園協会)」が中心となり、他の団体とも連携しながら維持、管理、運営を担っています。

<保全の詳細はこの本で>

「鎌倉広町の森はかくて守られた」
著者 鎌倉の自然を守る連合会
出版社 港の人



→ Amazon



図書館にもあります

<今後のイベント予定>

● 11月26日 (土)
「秋の広町散策」



● 2023年2月4日 (土)
「バードウォッチング」



詳細は掲示板、公式LINEにてお知らせします

新鎌倉山自治会の
あなたと広町を結ぶ

緑の会公式LINE

